

人づくり ニュースレター

令和2年度

Vol.1

1. 人づくり推進員からのメッセージ① 2. 人づくり推進員からのメッセージ② 3. あいのうた 4. 「ケータイ・スマホルール」アドバイザー

◆ 地域や家庭での人づくりを応援

人づくり推進員からのメッセージ①

静岡県スポーツ・文化観光部総合教育課

問合せ ☎ 054-221-3304



静岡市安倍川中学校区の「青少年健全育成会」と「学校応援団」による、田町小学校での給食支援の様子

静岡県では、幼稚園や小学校等での保護者への子育てに関する助言、家庭や地域における人づくりに関する助言、地域における人づくり推進活動等を行う方を「人づくり推進員」として委嘱しており、現在、県内全ての市町で合計100名の人づくり推進員が活動しています。

今回は、人づくり推進員からのメッセージや活動事例をご紹介します。



朝の読み聞かせ活動(静岡市葵区)

◇ 地域が支える安倍川中学校区

静岡市安倍川中学校区では、田町小学校・駒形小学校・安倍川中学校の3校の子供たちを、田町学区・駒形学区の2つの自治会が協力し合って支えています。両学区の保護者と地域の方々が交流し、親睦を深められるよう、様々な活動を行っています。

左の写真は、保護者や地域の方が前述の3校を巡り、朝の時間に読み聞かせを行っている様子です。子供たちは読み聞かせの時間を楽しみにしてくれています。〈静岡市:堀住 京子 推進員

(学校応援団ひとつなぎサポーター)〉

◇ 今だからこそ「オ・ア・シ・ス」を！

コロナ禍の中、膝を突き合わせて行う会議はオンライン会議に。新しい習慣にも違和感なく生活しています。

ですが、思い通りに進まないチグハグさに、心無い言葉や態度等、大切な人たちに与える悪態もやみません。普段何気なく使っている「ありがとう」などの温かい言葉を、今こそ声を大にして言いましょ。

小さな幸せ、安らぎを求めてオアシスを！

(オ「おはよう」ア「ありがとう」シ「失礼します」ス「すみません」)

〈浜松市:竹内 直子 推進員〉

◇ そこにいるだけでいい・・・

「新しい生活のスタイル」そこに自分の居場所があるかな？様々な事柄に心配で、不安で、言葉に出来ないことがあるかもしれない。寂しくて、独りぼっちだと思うかもしれない。でも、そんな時でも忘れないで！あなたを思う人がいることを。泣いてもいい。叫んだっていい。気づいていないかもしれないけど、あなたの存在を見守ってくれている人がいることを。そこにいるだけでいい。そこにいて声に出すことが出来たらもつといい。〈焼津市:村井 智明 推進員〉

人づくり推進員からのメッセージ②

◇ 新しい運営様式の放課後子ども教室

沼津市門池地区の放課後子ども教室運営委員会は、8年前に「門池小放課後子ども教室」を開設し、安全な居場所づくり、遊びや学習を通して、異年齢の子供同士や地域の大人とのふれあいや交流を行っています。

毎年140名から180名の子供たちが参加していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策の一環として、小学1年生から3年生限定で募集し、36名が参加。三密の回避、マスクの着用、手洗いと消毒の励行など、基本的なルールを厳守し、9月から再開しました。これからも子供たちを応援していきます。

〈沼津市：竹本 あゆみ 推進員

（放課後子ども教室運営委員・コーディネーター）



新型コロナ対策をとりあげた

「門池小放課後子ども教室」(沼津市)

◇ クリーン作戦

下田市浜崎地区青少年育成会では、地区の住民が一体となって青少年の健全育成に係る活動を進めています。その活動の一つが「クリーン作戦」です。環境美化と地域を大切にすることを育む目的とした清掃活動で、今年度は9月5日に実施し、約200人の地域住民が参加しました。

ゴミとして集めたのは細かいプラスチック、ペットボトル、空き缶や流木です。海のプラスチックゴミは、世界中で大きな問題となっています。この活動が地域の皆さんにとって、地球環境や資源の再利用にも関心をもつ機会となれば、と思います。

〈下田市：高橋 泰嗣 推進員

（浜崎地区青少年育成会会長）



◇ 浮きウキ子どもクラブ

3万8千年前の旧石器が発見され、氷河期からの生き残りの湿性植物が数々見られる、ロマンあふれる里「浮島」。そこに平成8年に「浮きウキ子どもクラブ」を発足させました。

耕作放棄地が増え、建築廃土が捨てられる中で、ヒキノカサ・ノウルシ・サワラノオなどを安全な場所に移植・保護する活動を続けてきました。現在は、自然絶滅してしまった「浮島沼産サクラソウ」をアシ原に戻す活動をしています。

〈沼津市：鈴木 昌宙 推進員

（浮島沼自然・里つくりの会会長）

◇ 早寝早起き朝ごはんの大切さを人形劇で！

早寝早起き朝ごはん、歯磨き、食育の大切さを地域の親子のみなさんに知ってもらおう活動をしています。幼稚園の家庭教育学級や小学校の健康教育等において、人形劇の上演をとおして、分かりやすく、楽しく伝えています。

〈東伊豆町：柿沼 悠子 推進員〉



市民協働で創作する

「子どもミュージカル」(浜松市天竜区)

◇ 未来への贈り物！

浜松市天竜区で地域づくり・子育て支援団体として活動する「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会は、地域の特色である森などの自然、本田宗一郎などの偉人をテーマにとりあげた「子どもミュージカル」を市民協働で創作し、平成15年度から令和元年度までに45公演を開催しました。

公演では、森の大切さや恵みを文化・芸術により未来へ伝えるとともに、天竜区の次世代を担う子供たちが近未来の社会に必要な、創造的思考力やコミュニケーション能力などの育成をしています。〈浜松市：笹竹 和行 推進員

（「龍水の都」文化体験プログラム実行委員会 事務局長）

◆ 県の取組紹介

あいのうた

～出会いから子育てまでの短歌コンテスト～

静岡県健康福祉部 こども未来課
問合せ ☎ 054-221-3485



静岡県では、子供や親、配偶者や恋人との信頼関係を築くことの喜びやそのかけがえのなさに気づき、大切にしてもらいたいとの思いで、第7回「あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト～」を開催しました。

令和3年2月下旬には、受賞作品を含んだ展示会の開催を予定しています。

◇ 「あいのうた」短歌コンテスト

第7回「あいのうた～出会いから子育てまでの短歌コンテスト～」では、8月3日(月)から9月30日(水)までの間、出会いから子育てまでの「あいのうた」をテーマにした短歌を募集しました。

平成26年度から始まったコンテストは、歌人の俵万智氏と田中章義氏が審査員を務めており、毎年、一般の部とジュニアの部(高校生に相当する年齢以下)それぞれに、全国から多数の作品が寄せられています。

今年度も、全国から計2,885首の心温まる「あいのうた」の応募がありました。



たくさんのご応募、
ありがとうございました！

◇ 「あいのうた」受賞作品展示会

過去6年間の「あいのうた」短歌コンテストの受賞作品の展示会を、8月31日(月)から9月11日(金)までの間、県庁において開催しました。

子育てのエピソードを詠んだ歌、恋の歌や家族など身近な人への感謝の気持ちなどを詠んだ「あいのうた」計70点を展示し、訪れた方は一つひとつの歌とその思いに共感している様子でした。

ウィズコロナ社会を生きる中でも変わらない大切な方への「あいのうた」。皆さんも31文字に思いをのせ、それぞれの「あいのうた」を詠んでみてはいかがでしょうか。



過去6年間の受賞作品の展示会

YouTubeにて本コンテストの審査員対談動画
「短歌っておもしろい！俵万智×田中章義 あいのうたを語る」を
公開中！ぜひご覧ください。



◆ 県の実践紹介

「ケータイ・スマホルール」 アドバイザー養成講座

静岡県教育委員会社会教育課
問合せ ☎ 054-221-3312



静岡県教育委員会では、インターネットによるトラブルや被害から子供たちを守るため、インターネットや情報機器の安全な使い方、家庭でのルールづくりについて保護者等に伝える「ケータイ・スマホルール」アドバイザーを養成しています。

◇ 親子で話そう!! わが家のケータイ・スマホルール

静岡県教育委員会では、子供がインターネットに繋がる機器を使用する際は、各家庭において、親子で話し合っ規則をつくることを推奨しています。

また、家庭でのルールづくりの一助とするため、以下の6つのケータイ・スマホルールの普及にも取り組んでいます。

1. インターネットを使うときは、フィルタリングを利用しよう!
2. 友達を傷つける書きこみはやめよう!
3. ケータイ・スマホを使いすぎないように気をつけよう!
4. ネットで画像や動画を公開するときは気をつけよう!
5. 情報を見きわめよう!
6. 法律を守ろう!



6つのルールを掲載した「ケータイ・スマホルール」カレンダーは、社会教育課 HP からダウンロード可能です!

◇ 「ケータイ・スマホルール」アドバイザー養成講座

令和2年9月から10月にかけて、「ケータイ・スマホルール」アドバイザーの養成講座を磐田市、静岡市、沼津市の県内3会場で開催し、合計132名が参加しました。

それぞれの会場には、メディア教育を行うNPO法人の理事長等を講師として招き、子供たちのインターネット利用の状況やトラブル事例などを講演いただきました。

「ケータイ・スマホルール」アドバイザーは、小・中学校等の講習会で講師を務めるなど、県内各地で活動しています。



■編集・発行 静岡県 スポーツ・文化観光部 総合教育局 総合教育課(総合教育班)

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3304 FAX 054-221-2905

E-mail sougouEDU@pref.shizuoka.lg.jp URL <http://www.pref.shizuoka.jp/bunka/bk-170a/>

静岡県の人づくり推進

検索

